

大切な人のために 安心をかたちに。

「相続については、もっと高齢になってからでも…」と考えがちですが、近年では愛する家族に大切な資産を残すために早くから準備を進めるケースが増えています。遺産相続の手続きは複雑で時間が掛かり、争いのもとにもなりかねません。そのような不安を解消するためにも、元気なうちに考え始めてみてはいかがでしょうか。



こんにちは。鳥取銀行個人金融部の中野です。最近お問い合わせの多い「遺産相続」について、なるべくわかりやすく皆さんの疑問にお答えします！

遺産相続…。

うちは資産もそんなにないし、関係ないんじゃないかしら？

たしかに『遺産相続』と聞くと富裕層をイメージしがちですね。でも、家庭裁判所における相続関係の家事相談件数が年々増えているんですが、**その3割は1,000万円以下、7割強が5,000万円以下**というデータがあります。実は多くの方が直面する身近な問題なんです。

え！ そうなの！

でもうちは主人もまだ元気だし、息子たちも仲がいいからあまり心配してないんだけど…。

もちろんすぐに何か困るわけではありません。ただ、『もしも』のことがあったらどうでしょう？ 必ずしもトラブルになるとは限りませんが、悲しいかな『相続』をめぐり『争族』になってしまうケースも少なくないんです。

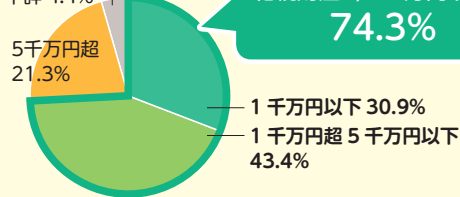
例えば…

普段は仲が良くても、お金の問題が絡むと話し合いがまとまらないこともあるかもしれないわね。主人が元気なうちに一度考えておいたほうがいいかもしれないわ。まずは何から始めればいいのかしら？

まずは今あるお金を役割ごとに色分けして管理するのがお勧めです。

遺産分割事件（遺産価額別）

算定不能・不詳 4.4%



相続財産5,000万円以下が
74.3%

出典：最高裁判所「平成22年度 司法統計年報（家事事件編）」

「相続」が「争族」となる可能性も…

遺産分割協議では、なかなか話し合いがまとまらないことも…。相続は受け取る立場や相続発生時の経済状況等によって考え方が異なる場合があります。

相続発生前

息子の嫁たちもみんな仲が良いから相続対策なんて必要ないわ。

鳥子さん

相続対策が必要なほど財産がないからね。うちは必要ないなあ。

銀蔵さん

父さんに万一のことがあれば、母さんが相続すればいいよね。

一郎さん（長男）

両親のことは兄さんにまかせせり。申し訳ないとは思っているけど、家を継ぐのは兄さんだしね…。

次郎さん（次男）

相続発生

遺産分割協議がはじまると…

鳥子さん

私は最低限生活できるだけもらえればよいから、のこりの財産は喧嘩にならないよう兄弟で平等に分けて欲しいわ。

一郎さん（長男）

同居して父さんの世話をしてきたのは僕たちだから、不動産はうちが引き継ぐよ。将来的には母さんの介護もあるし、他の資産についても、うちが多もらえないと困るよ。

次郎さん（次男）

あの土地は売ったら結構な金額だから、兄さんが家を継ぐなら他の資産はうちがもらえないと不公平だよ。兄さんのところには子供がいなくて、うちはこれから教育費もかかるしね。父さんもあれだけ孫を可愛がってたじゃないか。

お金の色分けと「残す」お金

ご家族に残すお金

- 定期預金
- 個人向け国債
- 投資信託
- 個人年金保険
- 一時払終身保険

当面の生活資金

- 普通預金
- 定期預金
- 分配型投資信託

将来的に必要なお金

- 個人向け国債
- 外貨定期預金
- 投資信託
- 個人年金保険

そうね。

これで、どれくらいのお金を残せるのかイメージできるわね。でも、その配分方法は、どうやって決まるの？

例えば＜当面の生活資金＞は普通預金や定期預金。＜将来的に必要なお金＞は個人向け国債や投資信託などを使って運用することも考えられます。そして＜ご家族に残すお金＞、これも大切なお金ですよ。自分が亡くなった後も、大切な家族が安心して暮らしていけるだけのお金を残しておきたいですからね。

まずは相続人が遺産分割協議を行い、合意ができなければ家庭裁判所で調停が行われます。先ほど言った通り、この調停の件数は年々増加の傾向にあります。

お金の問題で家族が争うようなことは避けたいわ…。どうしたらいいのかしら？

遺産相続を円滑に行うためには、やはり残す側の意思を明確に示しておくことが一番です。そのためには、「遺言書」を書いておくことが考えられますが、そのほかにも、とりぎんでご相談を承れることがあります。

とりぎんで相談できることって？

では、次のページでご案内します。